

質問書に対する回答

件名) 常磐自動車道 宮田川橋床版取替工事

番号	質問箇所	質問事項	回答
1	01_設計書(金抜) 特-(3) 既設床版撤去工A, B, C 05_設計図 図面番号141~144	図面内の数量表および設計業務成果品(キ)数量計算書において、コンクリートカッター橋軸直角方向の数量について、1切断多く計上していると思われる。例えば、A1~P2間の一次施工「橋軸直角方向158.2m」について、既設床版枚数39枚に対して39箇所の切断数を計上した数量計算となっております。一方、「ワイヤソー通孔とワイヤソー切断」の箇所数は、端部1箇所を除いた、38箇所の切断数が計上されております。コンクリートカッターにおいても、端部1箇所を除いた切断数で計上すればよいでしょうか。見積対象項目であるので、切断数が1箇所多い理由をご教示願います。	数量は設計図に記載のとおり考えていますが、当該項目は見積対象項目であり参考見積書作成時には必要となる費用を計上してください。
2	01_設計書(金抜) 特-(4) 路面切削工A 02_特記仕様書 P.16 18-1 建設副産物の活用等 P.34 26-16 路面切削工	区分内容に「剥取り機械等により平均深さ1.0cmと既設床版防水材を取り除くもの」と記載がございますが、処分費も本項目に計上すると考えてよろしいでしょうか。 また、再資源化をする施設の名称及び所在地に「建設混合廃棄物(「アスファルト・コンクリート塊(既設床版防水層混じり)）」と記載されておりますが、現場発生箇所から「(有)驚研り」に直接運搬・処分できるものとして考えてよろしいでしょうか。もしくは、日立中央IC資材置場に持ち込み、作業ヤードで小割作業が発生する場合は、諸条件をご教示願います。	処分費も本項目に計上してください。現場発生箇所から「(有)驚研り」に直接運搬・処分と考えております。